



ペコビジョンとプロジェクタではじめる
ワークショップ

「かけざんで考えるプロジェクションマッピング」



STEP1

まずはマッピングを体験してみよう！

STEP2

ミニチュアにマッピングして部屋を作ってみよう！

STEP3

マッピングのかけ算？色々実験してみよう！

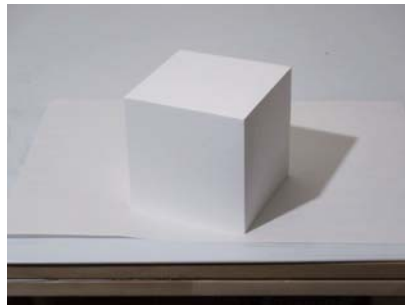
STEP4

マッピングを使ったビジネスを考えてみよう！

STEP1

まずはマッピングを体験してみよう！

準備するもの

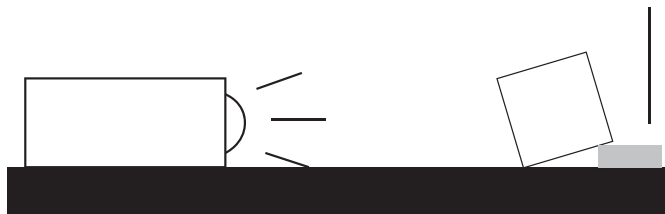


・白い箱

白い画用紙で自作してもいいですし、100円ショップなどでも小さな箱が売っています。

設置

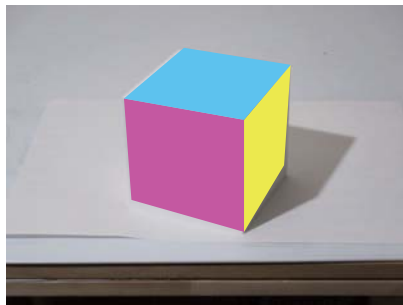
消しゴムなどで後ろ側をあげると箱の上面にもマッピングしやすくなります。



概要

まずは最も簡単な立方体でペコビジョンの操作とマッピングについて体験し、なれることが本ステップの目的です。

手順



①立方体の3面に3色のパネルを貼り付けます。



②3面それぞれに色のかわりに画像や動画を貼り付けます。

STEP2

ミニチュアにマッピングして部屋を作ってみよう！

準備するもの



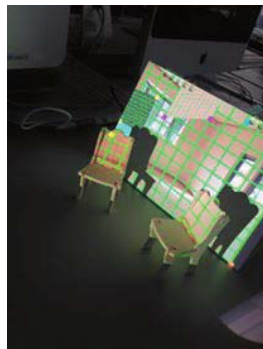
- ・ミニチュアの椅子
100円ショップなどで売っているミニチュア家具（できれば白色に近いもの）
- ・背景用の白い紙

概要

STEP1と同様の手順で、椅子に模様をつけたり、背景に画像をはりつけて部屋を作ります。

マッピングを用いると色々なイメージのシミュレーションができる、など「道具としてのマッピング」を体験してもらうのが本ステップの目的です。

手順



- ①まずはSTEP1と同様にマッピングする面に色を貼り付けていくとあとで画像を変更する時にわかりやすいです。



- ②自由に画像や動画をマッピングして表現してもらいます。

制作後グループワークの場合は各グループでコンセプトなどの意見交換をしてもらうと参加者間で発想の違いなどの気付きがあります。



準備するもの

- ・Tシャツやマグカップ、まな板や時計など、身の回りのものでいろんな種類の素材があると盛り上がります。

概要

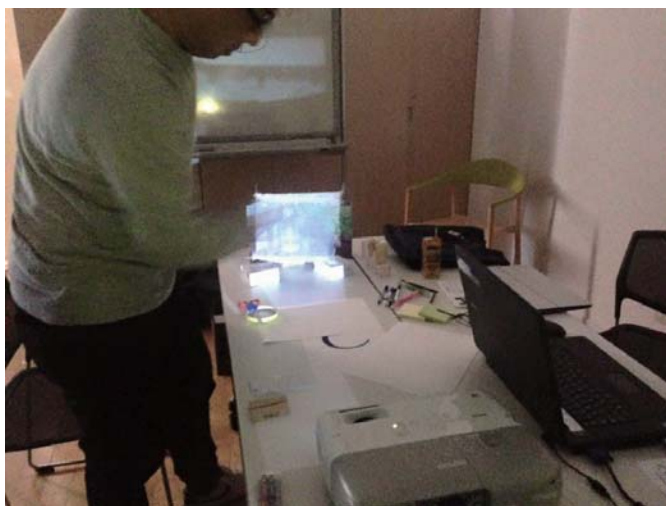
「何に」×「何を」

これがマッピングのかけ算です。

例えば「Tシャツに」×「家族の写真」という実験を通して「家族の写真をTシャツに自由にレイアウトできるサービス」のような発想をすることができます。

「キャベツに」×「千切りのガイドライン」だとすると「料理教室で初心者をサポートするマッピングのサービス」のようなビジネスアイデアの種がでたりします。

このように、このステップではとにかく色々な掛け合わせを実験してもらい、おもしろい組み合わせを探してもらいます。



身の回りのもの全てが材料になります。
各グループで素材探しからやってみると
より深いワークになります。



時計に世界の映像と空の様子をマッピングする試作

準備するもの

・模造紙

発表用に各グループの新ビジネスプランをまとめます。

概要

STEP 2の

「何に」×「何を」

これに「誰のための」

を付け加えるとビジネスプランに近づきます。

同じ組み合わせでも、「誰のため」をかえると全く違うビジネスになります。

この発想方法をヒントに、最後にマッピングを活用したビジネスプランを各グループで考えてもらい発表してもらいます。





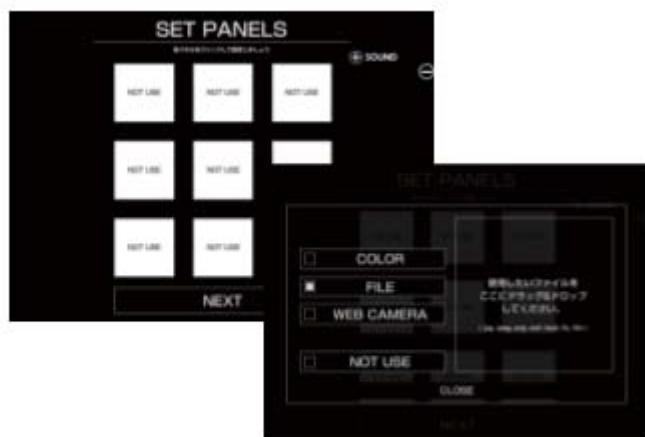
だれでも簡単マッピングソフト

ペコビジョン

手順はたった2STEP!

STEP1

動画や画像の素材を選ぶ



STEP2

位置合わせする



本製品のポイント

- ①操作がシンプルなのでどなたでもマッピングをすることができます。
- ②日本語ソフトなので、画面の使い方がすぐにわかります。

ご利用実績例

公立学校で文化祭の題材として。



専門学校での教材として。



公立病院のイベント演出にも。



推奨動作環境

Windows:

2.33GHz以上のインテル Core i5相当
Windows 7、Windows 8
512MB以上のRAM(4GB以上を推奨)

Mac OS:

インテルCore i5 1.83GHz以上のプロセッサー
Mac OS X v10.7以降
512MB以上のRAM(4GB以上を推奨)

¥9,800 (税込)

ご購入・お問い合わせはこちらまで

<http://pecovision.hara-peco.com/more/>